

平成27年1月8日

もっと現場を知る！職員短期派遣研修報告書

所属名	雲南県土整備事務所 仁多土木事業所	氏名	瀧 恵美
派遣先 団体名	特定非営利活動法人 久米の家 (松江市法吉町久米803-2)		
<p>① 研修の日時</p> <p>6月10日(打ち合わせ) 7月16日、18日、23日(小規模多機能型居宅介護施設ほっと) 7月30日(グループホーム久米の家)</p> <p>② 研修の内容</p> <p>6月10日 研修内容、研修日時について打ち合わせ</p> <p>7月16日、18日、23日 「小規模多機能型居宅介護施設ほっと」で研修</p> <ul style="list-style-type: none">・「ほっと」はデイサービスを中心に、ショートステイなども組み合わせ、在宅での生活を支援する施設。・3日間研修をさせていただいたが、毎回16名前後の方が利用をしておられた。・ここでは、お話をしたり、体操を一緒に行ったり、食事の際のケーブル拭きや体操の際のいす運びなどのお手伝いさせてもらった。・いろいろな方がいらっしゃるのので、何をお手伝いしてよくて、何をしてはいけないのかがわからず、最初の日には本当に何のお手伝いもできなかった。2日目、3日目になると、座られる場所が決まっていることがわかったり、食器を運んでも良い方がわかったりして、ほんの少しではあるが、お手伝いをすることができた。・3日目になると、忙しい時に「適当に曲を選んで、合唱してください。」などと頼み事をしていただけようになり、嬉しく思った。 <p>7月30日 「グループホーム久米の家」で研修</p> <ul style="list-style-type: none">・高齢者の方が家庭的な環境の中で心身の特性を踏まえ、できることを行いながら日常生活を送ることができるよう支援が行われる施設。・ここでも一緒にお話をしたり、出雲弁カルタの読み手をさせてもらったり、洗濯物の取り入れのお手伝いなどもさせていただいた。・掃除や洗濯物については、できる方に行ってもらうようにされており、その際の「〇〇さん、お手伝いお願いできますか?」「ありがとう、助かりました。」といった丁寧な対応が印象的だった。			

③ 研修の感想等

・松浦理事長様には、福祉を担うNPOの課題、特に福祉を担う「人」の問題などについて、お忙しい中、時間をさいてお話をしていただいた。

今回の研修は、役に立つというより、本当に「お邪魔」しているという感じで、職員の方々に申し訳なく思った。ただ、私たち県職員がこういう「現場」があるということを知ることには意義があり、またそれをNPOの方も感じて受け入れて下さっているのので、この研修で感じたことを今後の業務で生かすことで恩返しをしたいと感じた。